

明日へ向ってジャンプ 須恵保育園



議会だより

あさぎり

No.52
H29.5.1 発行

あさぎり町議会 [検索](#)

通年議会
第8回会議

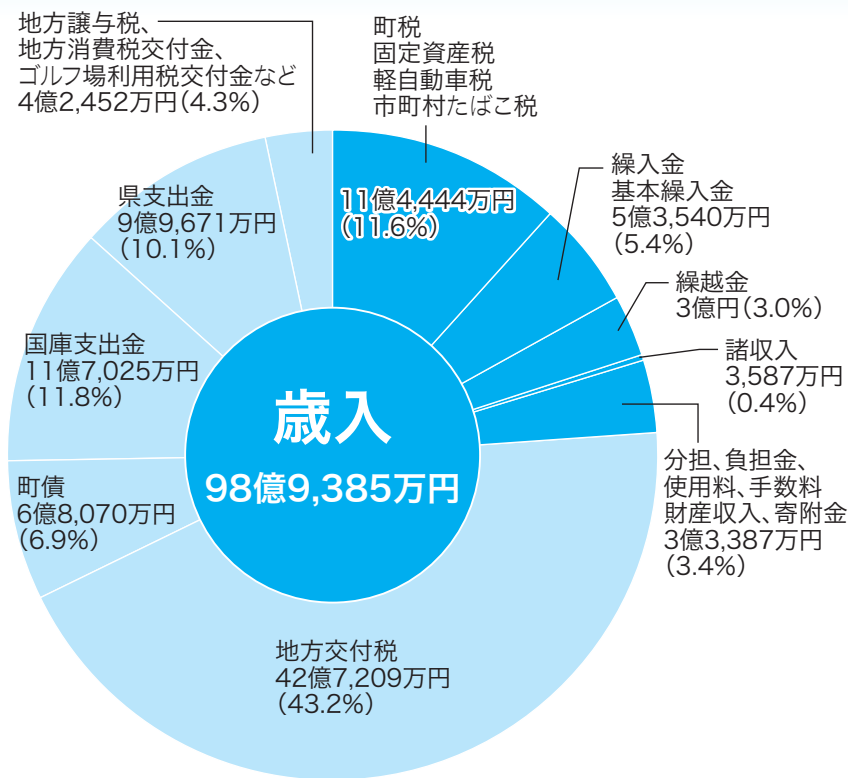
- 一般会計当初予算 2P
- 一般質問に11人が登壇 8~13P
- 第6回議会報告会及び意見交換会 .. 14P
- 特集：あさぎり中学生一日議会(P10~P11の間)

劇「がんばれ、遠山桜」



前年度当初予算と比較すると3億7013万円の減 主な歳出は、須恵文化ホールやせきれい館、上総合体育館 と武道場の4公共施設の耐震診断点検委託料4,000万 円など

一般会計当初予算
98億9385万円

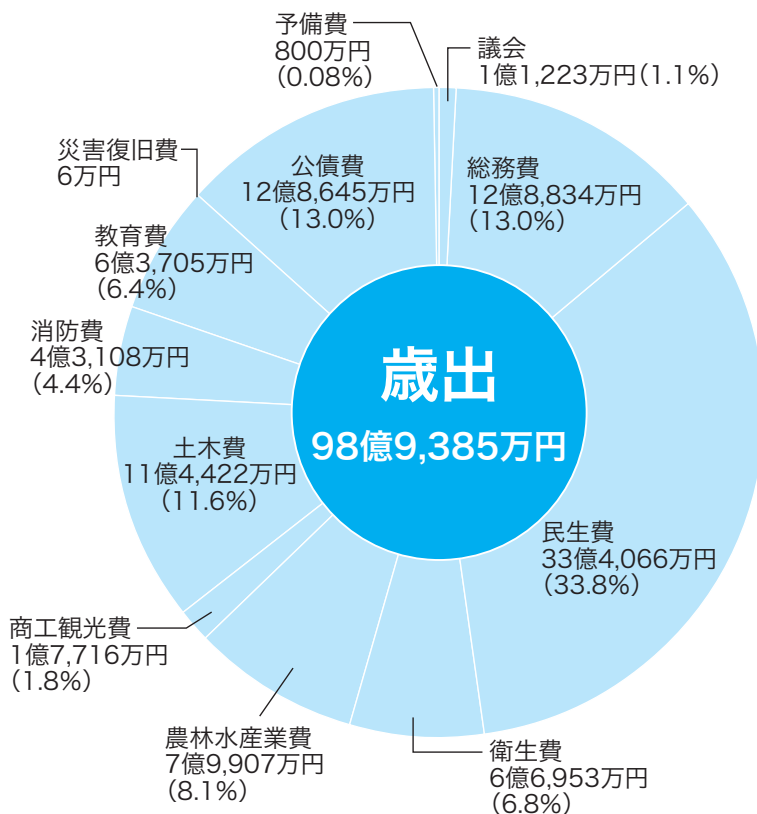


会計別の予算額

総額	162億6,318万円
一般会計	98億9,385万円
特別会計	63億6,933万円
特別会計内訳	
国民健康保険	26億500万円
後期高齢者医療	1億8,426万円
介護保険	20億2,793万円
上財産区	1億1,072万円
水道事業	6億3,627万円
下水道事業	7億6,716万円
球磨郡障害認定審査事業	550万円
球磨郡介護認定審査事業	3,249万円

※簡易水道事業は29年度より水道事業へ統合されました。

※万円以下は四捨五入



総務文教常任委員会所管課分

（総務課・会計課・企画財政課・教育委員会）



- 問** 男女協働企画事業委員会の活動内容と女性管理職登用は。
- 答** 委員の数は11名。28年度は、女性消防隊との共同講演会や先進地研修を実施。女性管理職登用目標は20%。
- 問** 防災備品では、何を備蓄するのか。
- 答** 避難場所で使用できる女性用の着替え・授乳テントや資材関係。食料は今年度購入を計画、今後賞味期限も考えながら、活用していく。
- 問** 18歳選挙啓発に向けての町の取り組みは。
- 答** 昨年は南稜高校への出前模擬投票をおこなった。今年度は早い時期からの啓発を考えて中学生を対象に出前授業を計画していく。



町境に設置された見守りカメラ

- 問** 見守りカメラの設置状況は。
- 答** 3月末を工期に18箇所に19台設置する予定。
- 問** 町のインターネット通信（光ファイバー）に対しての町民の不平不満を町は把握しているのか。
- 答** 料金やサービス等、町民が納得できるように29年度は検証事項として取り組む。
- 問** 地域おこし協力隊の3名の募集要項は。定住促進

- の意味もあると思う。現在2名の女性が着任されたが、もう1名の採用時には、年齢層やこれまでの経歴等配慮して。
- 答** 住民票を町に移動してもらい、採用期間は3年以内で。それ以降も町に残り継続的に活躍していただくことを望んでいる。今後の採用に関しては意見を十分尊重していく。
- 問** ふるさと寄付金対策費が345万円増額されているが、返礼のあり方については考えていくべきでは。
- 答** 29年度は、寄付金3,000万円、返礼品は4割の1200万円を予定している。
- 問** 給食センターの地元産食材はどれくらい使われているか。教育予算の20%が食育に当てられているがその取り組みは。
- 答** あさぎり産材は9%、球磨人吉産材で30%。食育については、南稜高校や地域おこし協力隊と組んで進めたい。



食育に繋がる地元産食材の活用

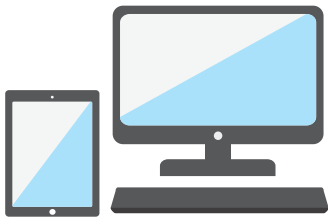
- 問** 学校給食の無料化についての町の考え方は。
- 答** 今も一定の所得の厳しい方には補助を行っている。せめて、食事は親が支えていることを子供たちが知っているなど基本的には親に育てる責任があると思う。
- 問** 伝統芸能の継承については。小学校や社会体育で教える場を設けては。

答 国・県・町の指定が23団体あるが、28年度の申請は10団体のみ。

担い手不足や発表の場の不足などにより活動停滞中の団体が多い現状。踊りの継承については、地区の方で教えていただく方法もひとつだと思う。

問 あさぎり中学校の英語学力の調査では、全国平均を下回っている。山江村では、ICTの活用で学力が上がったとの事例もあるが。

答 学力向上のひとつの手立てではあるが、板書をしつかりすることも必要。家庭教育が基礎。先生方の授業力の向上も必要。ICTに馴れない先生方への使い方指導も行っていく。



厚生常任委員会所管課分

(税務課・町民課・福祉課・保健環境課)

問 環境美化監視員の活動状況は。

答 10名の監視員が2名1組で、各々年10回の巡視を実施し、不法投棄の監視強化を図っている。不法投棄処理委託料は6万5千円を計上している。

問 墓地公園管理の利用状況と周知は。

答 今年度新規購入1件。周知不足も感じている。今後HP、広報紙に毎月、タウン誌に年1回掲載し周知を図る。

問 ヘルシーランド整備リニューアルに関するアンケート調査の状況と今後の取組みは。

答 12月のアンケート調査では、243名の回答がある。



リニューアルに向けて検討を重ねるヘルシーランド。

り、食堂の再建、売店の設置等の意見があった。

利用者の声を最大限に受け止めたい。

問 乗り合いタクシー等の運行に対し、免許返納の高齢者の支援も含めて工夫は。

答 地方バス等の関係町村も絡んで結論が出ていない。見直しも検討したい。

問 健康と幸福の町づくりの中で、自殺対策推進事業の取組みは。

答 ゲートキーパー講座を聴き手となる民生委員や商工会の方を対象に行っていく。29年度は、保健師が担当地区での取り組みの強化を図る。

問 町の母子・寡婦会の活動状況は。

答 あさぎり町に今現在は母子会がない。28年度でひとり親家庭で639名の対象者を見込んでおり、今後も支援していく。

建設経済常任委員会所管課分

(農業振興課・商工観光課・建設林業課・上下水道課・農業委員会)

問 農業次世代人材投資事業補助金とは、青年就農給付金事業の名称が変更されたとの事だが、事業内容と要件等に変更はないか。

答 ただ単に就農した人に支援するというより、農業者を育てるという事でサポート体制の構築を主に、交付対象者1人に対し、3名以上のチームで支援をしていくという事。また、29年度以降の対象者からは、交付期間終了後、交付期間と同期間以上営農継続支援しなければ、返還の対象にもなる。

問 環境保全型農業・直接支払制度事業の実績は。

答 あさぎり町の協議会で取り組み件数が15件、平成28年度交付見込み額は218万7000円程度。

問 農業振興事業補助金、経営体育成支援事業に絡むポイント等の状況は。

答 現状として、機械導入の際に、なかなかポイ

総括質疑

載していく。

ントがつかないという事から、町単独の農業振興補助金に切り替えて、機械導入が出来るように計画をしているところ。

問 川辺川農業水利事業の計画変更について、町としてどのような方法で同意取得に入るのか。

答 4月の10日前後から、関係農家を訪問する見通し。九州農政局より職員2名、訪問の補助として、町の職員または推進協議会の委員を1名、1班3名の4班体制で同意をもらう事とする。

問 鳥獣被害防止事業費の中で駆除隊の構成は。

答 現在58名で構成されているが、隊員が減少している。特に猟銃での捕獲に対しては、人数が必要ということから、鳥獣被害防止対策協議会等で検討したい。

問 おかどめ幸福駅周辺の整備に併せ、岡留公園の遊具の充実はできないか。

答 今年度の定期点検において指摘を受けた箇所も含め、かなり大規模な補修はやっている。現在のところ、新しい遊具の導入予定はないが、現状の安全な遊具を今後共、提供していきたい。

問 地域イベント等、もう少し規模を大きくして開催すれば、若い人も呼び込む事が出来るのでは。

答 今後もう少し盛大にという事で、実行委員会から提案があれば、商工観光課で検討したい。



くまモンもやってきた「ぎゃんぎゃん笑祭」

問 本庁舎改修の中で、喫煙スペースが屋外という事だが、設置場所は。

答 JTの分煙対策等で支援を受けて、まだ確定ではないが、国旗掲揚台付近を想定。

問 動物措置処理業務委託料の1匹当たりの処理料は。

答 平日の処理料、1頭当たり2,400円プラス消費税、休日4,800円プラス消費税。

問 新しいごみ袋が条例改正されたが、どの項目に予算化されているのか。

答 ふるさと振興社の予算の中で対応。

問 野良猫の現状と対策は。

答 猫については登録制度がないので、飼い主等を特定するのは難しい。「猫ひっかき病」についての周知と注意喚起を広報紙等へ掲

問 球磨川マラソン大会の開催時期は。

答 参加者を少しでも増やそうと実行委員会の中で各部会を設けて検討している。

問 町道等の道路用地買収にかかる単価設定は。

答 旧町村ごとの単価が若干変わっているが、平均的買収単価は、宅地3,151円、住宅地2,521円、田1,512円、畑820円、山林原野300円。

問 あさぎり町の町税と個人住民税、国民健康保険税、固定資産税等は、本当に高いのか、又、どれぐらいの位置にあるのか。

答 国民健康保険税については、県で一番高いといわれていたが、28年度に近隣町村で税率改正があり、同じ条件で試算すると人吉・球磨ではあさぎり町は高い方から2番目から3番目。住民税、固定資産税については、税率は全町村一律。

条例の制定 及び 改正

抜粋

議案第 39 号

あさぎり町特別支援学級等通学支援事業条例の制定について

あさぎり町立小中学校に設置している特別支援学級等に在籍する児童生徒に対し、通学の安全面等から車両による送迎が必要な者に対し、保護者が就労や病気等の理由により送迎ができない場合のみ利用できるものとする。

議案第 42 号

あさぎり町ごみ袋の指定に関する条例の一部を改正する条例の制定について

ごみ分別の徹底と排出マナーの向上による環境整備のため、ごみ袋のサイズが一部変更された。燃えるごみ（大）のみ（80cm×65cm）から（96cm×65cm）に変更。旧の平型の袋サイズに取っ手が付く形になる。

※これまでのごみ袋も使用できます。

議案第 45 号

あさぎり町水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する等の条例の制定について

簡易水道事業を廃止し水道事業を統合するため、条例の一部を改正した。

※（上、岡原、須恵、深田地区のうち、認可を受けた給水区域）

議案第 46 号

あさぎり町スクールバス条例の一部を改正する条例の制定について

スクールバスの利用範囲を「あさぎり中学校」から、「あさぎり町内の小学校又は中学校」へと変更し、あさぎり町立小学校においても、遠距離通学等[※]のため、規則で定める停留所を利用し、スクールバスの利用を可能にする必要がある為、変更した。

※（学校の統合又は廃校により遠距離通学になった児童・生徒）



議案第 47 号

あさぎり町奨学金貸与条例の一部を改正する条例の制定について

あさぎり町奨学金利用者の奨学金償還に対する負担感を軽減する必要があるとあり、返還期間を2.5倍から3倍に改めた。

※4年大学の場合、4年×3倍で12年間。卒業後1年後から返還開始となり、最長12年間で返還出来るものとする。

平成 28 年度一般会計補正予算（抜粋） 繰越明許費（平成 29 年度に繰越して実施します）

事業名	総額
旧須恵中学校跡地用地整備事業	1,202 万円
個人番号カード交付事業	126 万円
地域介護・福祉空間整備事業費補助金	110 万円
J A くま栗選果施設整備事業負担金	218 万円
農業基盤整備促進事業	1,800 万円
地方創生拠点整備事業	778 万円
おかどめ幸福販売店改修事業	7,000 万円
舗装補修事業	5,500 万円
橋りょう補修事業	2,420 万円
道路改良・歩道整備事業	8,745 万円
耐震改修促進計画策定事業	355 万円
須恵小学校トイレ改修事業	4,730 万円
深田小学校トイレ改修事業	6,600 万円
あさぎり中学校トイレ改修事業	5,460 万円
免田地区体育館改修事業	6,392 万円

※主な歳出は、おかどめ幸福販売店改修事業 7,000 万円など。

要望

あさぎり駅周辺施設における利用者のための駐車場の拡充。

駅利用者と J A 施設及び駅周辺施設利用者や勤務者の円滑な駐車のために駐車場の拡充が必要なため。

（球磨地域農業協同組合）

要望

あさぎり駅前駐車場（街中駐車場）用地購入に関する要望書

駅前中央広場の有効活用並びにポッポー館利用者の駐車場の観点からも、街中駐車場の確保のため。

（あさぎり町商工会）

◆第 8 回会議 表決一覧（抜粋）

議案名	議員名	市岡	難波	加賀山	橋本	久保	小出	森岡	豊永	永井	皆越	小見田	奥田	久保田	溝口	徳永
あさぎり町奨学金貸与条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成 28 年度あさぎり町一般会計補正予算（第 7 号）について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成 29 年度あさぎり町一般会計予算について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
あさぎり駅前にかかる駐車場の拡充について		○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
あさぎり駅前駐車場（街中駐車場）用地購入に関する要望書について		○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

11人が登壇

責任においてそのまま掲載とします。

問 町の事業を進める上で町民への説明責任を果たすことの重要性は



久保 尚人 議員

久保 幸福販売店の改修工事を進めるに当たり、指定管理者のあさぎり町観光物産振興協会（以下、協会）にいまだに何の説明もないが。（その後3/23に説明会開催済）

町長 11月に黒田地区で幸福駅周辺の現状や課題について意見交換を行っている。

久保 その後、担当者は計画は白紙とするばかりで説明がない。

町長 地元や関係団体と協議を進めながら、具体的な整備内容を詰めていく予定であり、構想の段階でいろいろ話をしてしまおうとやりにくいと感じた。

久保 町民の立場を考えると計画の段階で相談があるべきだ。

町長 確かに説明する機会を逸してしまい、協会には動揺はあったと思う。

久保 担当者が最初から相手に配慮する気持ちを持って、現状を正直に伝えて相談していれば、役場

に対する不信感はなかったはず。
町長 今回、国から緊急の提示があり、2月初めに内示があつて、店舗の構想等が内部的にまだできてない手探りの状態であり、踏み込んだ説明ができず申しわけない。

町長 協会は平成30年度まで指定管理者となっており、協議しながら協定書どおり進めていきたい。

町長 町民にできるだけ早目に説明しながら進めるべきという提案と受けとめ努力する。

指定管理者制度とは
地方自治体が所管する公の施設について、管理、運営を民間企業やNPO法人などの団体に、委託することができるとする制度。公の施設の管理、運営に民間等のノウハウを導入することで、効率化を目指す。具体的には、地方自治体が公募し、民間企業等が企画提案方式で施設の運営に名乗りを上げる。自治体は、専門家による委員会等を設け、その企画提案を審査し、最適と思われる会社・団体に委託する。指定管理者制度は、いわば地方自治体が抱える外郭団体の民営化といえる。

問 防災機能を兼ねた災害対策に特化した、防災拠点施設の整備は

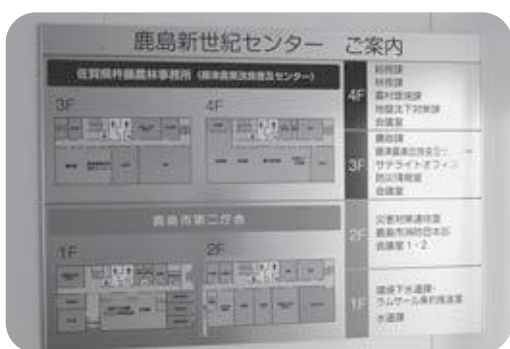


橋本 誠 議員

橋本 全国的に自然災害が数多く発生して甚大な被害があり、地域住民の防災意識の高まりを感じる。その中であつて、身近なところでは人吉市役所が今回の地震により、防災拠点施設としての役割を果たすことができなかつた。人吉球磨には、南縁断層の活断層も通つており、いつ何とき大地震が起これないとも限らない。そこで、私達は佐賀県鹿島市の防災拠点施設を、総務文教委員会でも研修してきた。そこは災害対策連絡室、また消防団本部を同じフロアに納め、さらに備蓄室を兼ね備えた防災拠点の施設であり必要性を強く感じた。さらに、このような施設をつくるためには、有利な補助金、起債を可能と聞いておりぜひ本町においても早急に整備

すべきと考えているが、考えを伺いたい。

町長 防災拠点の必要性、これはしっかりとしたものがあるにこしたことはない、私もそのとおりと思う。ただまだそのところについては、相当の予算が伴うというふうになっている。町の重大な方針決定を行うべきテーマであると思うので、どういうやり方が本来あさぎり町として、正しいかということ、大いに議員の皆さんとも、あるいは役場内でも議論してみたい。



災害対策連絡室

一般質問

議員が町の執行部に対してさまざまな角度から町政について質問する。

※一般質問の文章については、質問者の

問 防災拠点施設と議場移転を一体としての考えは

永井 現在の議場は耐震化がなされていない。議会の中でもまだ方向性は出てはいないが、議場はこのままでいいのか、移転した方がいいのか町長の考えは。

町長 財政の事を考えなければ、できれば役場に近い所にあつたほうが良いと考えるが、相当な金額が必要になる時、町民の理解が得られるかが課題だと思う。

永井 大きな災害が発生した場合現在の役場の2階に災害対策本部が設置されると思うが、現状として災害対策本部としての機能は不足していると思う。そこで、普段は会議室として使用し、議会開催時には議場にもなり災害発生時には災害対策本部となり得る防災拠点の複合的な施設を作る事が出来る



永井 英治 議員



防災対策連絡室（鹿島市）

ないか。

町長 昨年9月の役場の図上訓練や県の研修会等で災害対策本部の機能については十分認識している。防災拠点施設の必要性も認識しているが、議場や会議室として多面的に使える施設の可能性とあわせて、財政面も含め今後真剣に議論をしていきたい。

問 用途変更予定の温泉施設周辺の活性化は

小見田 厳しい経営状況が続く町内の3つの温泉施設の今後の運営方針を定め、去る28年11月に住民説明会が開催された。温泉が無くなる2カ所（岡原、高山）の周辺の寂れが危惧される。にぎわいの灯を消す事の無いように取り組むべきと思うが、どう考えているのか。

町長 無くなった地域の活性化についてはその対応策を考え、地域の活力が損なわれないように取り組む。

小見田 それに向け、具体的な指示は担当課に成されているのか。

生活福祉課長 検討作業部会、福祉事業運営部会を立ち上げ、拠点施設での事業内容の検討、また3つの温泉施設を1カ所に



“再生”周辺地域

する事で、乗合タクシー等の運用も考えたい。

小見田 今後、具体的事業内容が決まってから住民説明会を開く予定と聞いている。もつと該当地域の声を反映した方針を携え、説明会に臨むべきではないか。

町長 あら方の構想ができた段階で意見を聞く事が大事だ。



小見田 和行 議員

問 物産館・ヘルシーランド・売店・今後の方向性は



皆越 てる子 議員

皆越 平成29年度主要な事業説明の中で、ヘルシーランド改修整備事業の件が記載されている。「売店は物産館の商品、農産物の展示販売を目的として現状より拡張、出入りを土足可能とし、現在の中の中央は喫茶ロビーに」と決定しているような文言で綴ってある。いつ決められたのか経緯と、言葉が早走っている懸念もあるが。

生活福祉課長 29年度の主要な事務事業説明会の中に、明記してある。それはできるだけ皆さんにわかりやすく、どういうところを改修したいという計画書の箇所として挙げている。専門的に設計を注した段階で、構造関係等が変わってくるが、執行部としての考えを、こういうところを改修してい



農家の抛り所 物産館

きたいと言う事で、説明表に示したものの。物産館も数年前から議会等で一般質問で提案している。今回ヘルシーランドをリニューアルするにあたり、物産館も入れて賑わいを作りたいということで、現在計画案・また作業部会を立ち上げ商工観光課・農業振興課職員も入って、検討していきたいと考えている。

一般質問

問 農産物加工施設を旧深田中学校跡地に誘致する考えは



森岡 勉 議員

森岡 町の活性化は、本町においては第一次産業の農林業の元気が、源泉であり、農業の発展をどのように考えるか。

町長 球磨地方の不利な地域からの特産品のブランド化と、販売力が大きなテーマと認識している。

農業振興課長 現在、小物野菜等の振興と栗の里づくり事業に取り組んでいる。

森岡 栗の里づくり事業を展開している今、JAくまの子会社「クマレイ」にて薬物、栗等の加工販売事業を展開し、順調に運営がなされており、諸条件に鑑み、旧深田中学校跡地に誘致する考えは。

町長 農産物を中心とした加工場の誘致は、立地条件が良いので、今後、旧



旧深田中学校跡地

深田中学校跡地を整地、校舎の解体を含め検討し、加工の団地化を進めていきたい。

◎その他の質問事項

- ・ 農業者への収入保険制度周知対策について
- ・ 小学校部活動社会体育移行への取組み状況について

問 確かな学力、豊かな心、健やかな体を培う3つの事業は

難波 学校の完全週五日制の導入から15年が経過した。大分県での学びの21世紀塾という無料公営塾の成功事例を受けて町でも独自の学習支援体制を整えていくべき時ではないか。

教育長 今、授業時数が増えて土曜日の授業を進めるような方向で動いている。今後は平日か長期休業中の取り組みになる。

難波 文科省が土曜日の教育活動推進プロジェクトを出している。有効活用すべきである。

教育長 大規模校が取り組み際に指導者確保の課題がある。

難波 ひとり親家庭の子供の貧困率は54・6%でOECD加盟国30カ国では最悪である。経済格差が教育格差にならぬよう、医療費や奨学金だけでなく公的な手当の一つとして土曜日を活用



難波 文美 議員

した公営塾の学習支援に勇気と熱意を持って取り組んでほしい。

町長 経済格差が子供の教育環境に大きな影響を与えていると思う。そこを中心にカバーする取り組みが必要だ。

教育長 今後は地域全体での子供支援を目指していく。



わくわく体験活動
いきいき土曜日講座



一般質問

問 エンブリー博士資料館の整備と活用は

加賀山 エンブリー博士が人類学調査で旧須恵村に來村されて81年が経過した。

貴重な地域の財産を後世に引き継ぐための資料館の整備と活用は。

町長 今でも沢山の方が日本のみならず、世界各国から調査研究に來られ、資料の活用により大事な取り組みが続いていると感じている。

加賀山 居住地跡についても、わかり易い写真付きの案内板等を設けられないか。

教育課長 近くの道路への看板設置には色々制約もあるが検討していく。

加賀山 文化ホール資料室のパネル展示についても、より身近に感じてもらうために、当時と今の場所の対比の写真展示は出来ないか。

町長 見比べる展示はやってみる価値は十分にある。今の状況より



加賀山 瑞津子 議員



昨年出版のエンブリー夫妻の評伝（免田明屋書店）

一歩進んだ資料館事業に努めていく。

地域支援の中での女性の役割について

加賀山 日本赤十字の会員でもある地域婦人会が、地域づくり・町づくりにも果たす役割は大きい。消防団同様に防災活動を始め、地域の支援に駆けつける体制もある団体。町として活動にどう関わっていくのか。

町長 女性が活動しやすい環境づくりは町の大きな活力に繋がる。女性が楽しく活動できる場所を設け、ひとつのモデルとなるよう進めていきたい。

問 東免田駅周辺整備は



豊永 喜一 議員

豊永 住民の高齢化や人口減少が進む中、地域住民がいかに住み続けたい地域とするかが、一つの大きな課題となっている。町にはくま川鉄道の駅が3ヶ所あるが、おかげで幸福駅、あさぎり駅については周辺整備が進んでいる。東免田駅周辺では計画もない状況にある。今後の具体的な活用方法と地域活性化は。

町長 歴史的な神社として築地熊野座神社があるが、非常に地域の人が大事にされて守っていたいので、しっかり守っていくこと。それから色々と幸福駅、あさぎり駅があつて、色々聞いて、もう少し何とか駅名を含めて考えられないか、現時点ではこれはないところまで至っていない。

豊永 東免田駅周辺には、学校給食センター、老人保健施設、汽車



東免田駅周辺

通学生の送迎等、車の出入りも多いが、出入口が3ヶ所あるため、安全性の確保は。
総務課長 出入口の問題、路面の問題等、確かにそうだなと認識を持ったところ。具体的な対応については今から。

◎その他の質問

- ・寺池親水公園の利用について
- ・地場産業の育成・支援について

問 県立林業大学を誘致し林業従事者の育成は



溝口 峰男 議員

溝口 林野庁も、年間160万円余を給付する緑の青年就業準備給付金事業を創設し、林業従事者の育成対策を行っている。有望な人材をこの地から出させるよう県立林業大学の誘致すべきではないか。

町長 人材育成はどの分野も大事な事。色々な場面で市町村長に話をし、連携を醸成していきたい。

溝口 熊本クラウンゴルフ会員権金返還請求訴訟に参加しているが、告団代表が行っている行為を見る、弁護士法に違反する可能性が高い、法行為に町が加担しているとみらるのでこの訴訟から辞退すべきだ。

町長 内容を確認して裁判の変更した方がよいか検討したい。

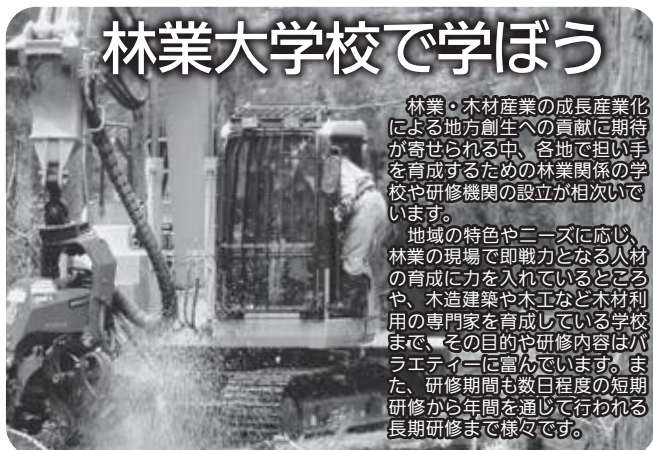
溝口 2月1日の全員協議会上に、区を解散し基金を町内52区に150万

円を配付し上地区には30万円を加算する案が示された。住民の理解が得られるとは思えない。地区民の意見集約ができる迄、解散を凍結すべきだ。
町長 できれば6月議会には関連条例を提案したい。

◎その他の質問

- ・民生委員協力員の設置について

林業大学校で学ぼう



林業・木材産業の成長産業化による地方創生への貢献に期待が寄せられる中、各地で担い手を育成するための林業関係の学校や研修機関の設立が相次いでいます。地域の特色やニーズに応じ、林業の現場で即戦力となる人材の育成に力を入れているところや、木造建築や木工など木材利用の専門家を育成している学校まで、その目的や研修内容はバラエティーに富んでいます。また、研修期間も数日程度の短期研修から年間を通じて行われる長期研修まで様々です。

※ある雰囲気や状況を徐々に作りだすこと

問 あさぎり町における産業用ドローンの今後の活用計画の考えは

市岡 近年ドローンを活用した取り組みを新聞、テレビ等でも多く見かける。熊本地震の発生後も災害現場において様々な調査等に活用され、復旧復興に一躍を投じた。産業界でも2021年には1,676億円規模の需要があるとされる。今後農業・建設業・商工観光業また、災害等あらゆる分野の活用があるとされる中で、あさぎり町でも必要性が増すと考えるが、町はどう捉えているか。

町長 先般の行方不明捜索の中で、河川等の見えにくい所などドローンを使って細かく搜索出来たらと必要性を感じた所である。

企画財政課長 PR活動画作成も取り入れ、施設点検・維持管理に利用と考える。



さまざまな活用が期待されるドローン

商工観光課長 麓城・白髪岳等様々な観光資源の再発掘・移住定住PR動画・企業誘致等への町のPR作成を考える。
建設林業課長 工事現場写真、測量調査、災害現場の状況把握等活用があるとされる。

農業振興課長 営農組織等での現状では利用はないが、これから情報を発信していく。

総務課長 防災にはドローンが今後の活用策を広げていくと考える。

町長 いずれ何らかの形で導入が検討される。オペレーター育成も含め広域連携が好ましいと考える。



市岡 貴純 議員

永年在職議会議員表彰

3月10日 本町議会、徳永正道副議長が、町村議会議員として15年以上在職し功労があったとし、全国・県より表彰されました。前坂本健一郎事務局長も県より表彰されました。

今後もご活躍を期待します。



第13回 中部ふるさと会総会に参加しました

4月16日(日) 名古屋で開催された総会へ愛甲町長・山口議長・総務文教委員会の計7名で参加しました。100名近くの会員の参加があり「球磨弁で語ろう」の時間では、焼酎を片手に大いに盛り上りました。今回は、南稜高校からも育友会の丸尾事務局長が参加され、地元高校のPRもありました。



毎年開催されている中部ふるさと会

昨年の熊本地震への支援や子どもたちの育成へと絵本の寄贈などの活動報告もあり、ふるさと会の皆さまの想いを伺い、交流を深めました。

ふるさと納税をはじめとし、中部地区での就労支援など今後もひきつづき町への支援をお願いして帰路につきました。

第6回議会報告会及び意見交換会

議会活性化委員長 小見田 和行

議会報告会は、議会の説明責任を果たすとともに、これらの事項に関して町民の意見を聴取して、議会運営の改善を図る目的で年1回開催してきました。第4回までは全町民を対象に募っていましたが参加が少なく、第5回より各種団体に呼び掛け報告会、意見交換を行っています。今回は、町商工青年部、JA青壮年部、青年団（参加者、議員16名を含め約60名）を対象に議会の活動状況を報告し、意見交換も行いました。今後も、町民に開かれた議会及び町民参加を推進する議会を目指し活動する所存であります。尚、質疑内容と回答を報告します。



意見交換時の質問 に対する回答

問 あさぎり駅前発展の計画は、どのように考えているのか。

答 町とJA、議会と商工会の4者間で協議中。その中でお互いにいろんな課題・問題を出し合いながら、一緒になった駅周辺開発が出来ればと意思の疎通を図っている。必ず皆さんの期待に応えられるような計画を考えている。

問 現在後継者不足で、農家の数が減少し、全国でも集落営農法人が増える中で、あさぎり町にはないが、どう考えているか。また、設立した場合、助成金を出す予定はあるのか。

答 今、農業支援センターが法人化しているが、ここを中心として集落営農法人を設立していく。できればモデルとなるような法人を早めに設立して、それに対して必

要な助成をするという考えは、執行部も議会も同じ方向を向いている。

問 町に農業支援センターが設立されたが、そこで機械に乗れるようなオペレーターの確保とか、集落に派遣とか出来ないか。

答 農繁期のオペレーター不足は深刻である。集落営農の法人化も含め、各組織が抱えている問題等、支援する目的もあるので、こちらからも支援センターに求めていきたいと思っている。

問 広域避難所の耐震構造は。

答 指定緊急避難所及び指定避難所は、旧皆越分校を除いてすべて耐震化がなされている。



問 議員の「研修」は活かされているか

答 各委員会から
◎総務文教常任委員会
11月16日、佐賀県鹿島市・鹿島新世紀センターを研修した。

この建物は防災機能を集約した鹿島市の第2庁舎で、2階は全てが災害対策に特化した建物となっており災害発生時には、災害対策連絡室と災害対策本部が一体となり、また、消防団本部も同じフロアにあることから、物理的にも理想の災害対策が行え、本町にもこのような防災機能の拠点施設が必要ではないかと強く感じた研修だった。

この研修後、12月議会と3月議会において、委員の中の2名が一般質問で防災拠点施設の必要性を、町執行部に提案している。

また、研修時に担当職員が同行することで、研修事案の知識の共有ができています。

◎建設経済常任委員会
集落営農組織の法人化に向け、熊

本県農業公社、長野県飯島町
営農センター、大分県宇佐市
橋津営農組合等を研修し、あ
さざり町農業振興のためにも
有利な補助事業の採択率向上
の大きな要因である法人化に
ついて委員会としても提言し
てきた。その結果29年当初予
算に農業法人化検討組織設立
関連が盛り込まれた。

また飯島町営農センターに
おいては「栗の里づくり計
画」も研修した。あさざり町
においても農業所得の向上、
耕作放棄地解消等に向け、苗
の補助、獣害対策等をもって
栗の栽培拡大推進中であり議
会としても応援していきたい。

◎厚生常任委員会

呉市保険年金課へ研修を行
い、課題点の洗い出しや、呉
市に出す事前質問を準備し、
研修後、研修報告書を用いて
検討会を行い、課題を全員で
共有した。今後も福祉の充実
に努めたい。

上球磨町村議会議員研修会

日時 平成29年2月10日(金)午後2時
場所 あさざり町「ポッポ館」

合同会社フォーティR&Cの代表で
地域活性化・まちづくりをテーマに活
動する経営コンサルタントの水津陽子
氏を講師に招いて「地方創生・まちづ
くり・ひとづくり」地域の宝探すとブ
ランド化」の演題で講演会が開催さ
れました。観光入り込み客数の推移な
どデータで見る地域の現状を紹介し
この地域には、美しい自然や焼酎の蔵
元など魅力的な素晴らしいものがたく
さんある。全国、海外から人を呼ぶに
は受け皿と情報を的確に発信すること



が重要です。観光はどれだけお金を使
ってもらうかが大事。観光で収益を上
げるには宿泊客を増やすことが大切だ
との事でした。衰退した中心市街地が
人気観光地になった事例なども紹介し
「地域に人を呼び込むためにはターゲ
ットを明確に絞り込むこととプロモ
ーション戦略が大事。人が来るのを待つ
のではなく積極的に売り込むことが重
要。そこでしかできない特別な体験や
何か特筆すべき上球磨ならではのキラ
ーコンテンツが一つでもあれば全国区
になれる」と述べられました。

球磨郡町村議会議員研修会

日時 平成29年2月23日(木)午後2時
場所 あさざり町深田せきれい館

新潟県立大学国際地域学部准教授田
口一博先生を招いて「これからの町村
議会」と言うテーマで講演会が開催さ
れました。田口准教授は、宮崎県の西
都市議会が若者から意見を聞くこと、
成人式の会場に向き新成人に対して
アンケートを行い、「将来議員等にな
ってみたいか。若い人が西都市に住む
ためにはどうしたら良いか。」等の質
問を行い、結果を議会だよりに掲載さ
れている取り組みを紹介されました。



また「行政のチェックも大事だが、議
会として必要なことは住民の声をしつ
かりと聞いて議論すること。国は地方
の実情を知らない。国や県に地方の実
情を訴える政務活動をどんどんやって
いくことがこれからの議会には求めら
れている。」と強調されました。議会
は出された案に承認を与える議決機関
ではない。日本国憲法に書かれている
とおり、話し合いによって多くの考え
方の中から意見を一つにまとめていく
「議事機関」としての機能を見せてい
くべきでしょう。と述べられました。
「議会は、決定する前に住民や専門家
の意見を聴いて考えて下さい。政治が
見えるとは、政治家がさまざま意見
を聞いているところに参加することが
一番大切です。」と訴えられました。

一部事務組合及び常任委員会報告

公立多良木病院企業団議会

○3月4日（土）

第1回病院企業団議会定例会では29年度当初予算を収益39億9,802万5千円、費用総額41億3,979万8千円、損益1億4,177万3千円の純損失とする原案を可決。あさぎり町の負担金は、2,170万1千円。

毎年度赤字が続いているが、経営状況に回復の兆しが見える。

医師招聘にも力を入れており、収益増を目指して地域包括ケア病棟と緩和ケア病棟の開設を進めている。

人吉球磨広域行政組合議会

○2月24日（金）

第1回定例会が、10時からクリーンプラザ大会議室において開会された。

◎29年度一般会計予算の主な内容

①クリーンプラザ周辺整備に1億5,300万円。

②あさぎり町の負担金は、総額17億8,000万円の内、2億80万円。

◎老人ホーム福寿荘民営化委員会設置条例の制定が提案された。

上球磨消防組合議会

○3月6日（月）

第1回定例会が開催された。

職員の勤務時間、育児休業、給与に関する条例の一部改正、28年度補正予算では、28年度消防庁舎改築工事設計業務委託料2,160万円を29年度へ繰越明許費とすることを可決。平成29年度一般会計について、歳入・歳出総額を5億6,000万円（庁舎建設土地造成工事費3,458万2千円、指令台更新・無線移設計業務費900万円等含む）とする予算案で可決した。

総務文教常任委員会

○平成28年12月20日（火）

町内の文化財「才園古墳群」「秋時観音堂」「宮原観音堂」「平等寺跡の庚申塔」「覚井観音」「勝福寺」の現地調査。

文化財そのものの劣化がみられる箇所もあり、これからの保存の方法や、そのいくつかは日本遺産に認定されており今後の取り組みが課題となっている。

○1月27日（金）

付託案件の審査と所管事務の調査。請願書「あさぎり町防災対策基本条例の制定について」の審査。

紹介議員の小見田和行議員より請願書の趣旨説明を受け、審査をした。審査の結果、他の町村の先進事例などを調査した上で再度審査をした方が良いとの意見から再度審査する事とした。（所管事務の調査は省略）

○2月22日（水）

玉名郡長洲町「小学校運動部活動の社会体育移行について」研修。

長洲町では、平成28年度より社会体育へ移行している。

移行先は、町内の少年スポーツ団体の他に、体育協会加盟団体や、町指定管理者の町総合スポーツセンターNPO法人長洲ニコニコクラブ。競技力向上・試合を目指すクラブとフレンドリーに楽しむクラブとが同じ種目に存在し、子供たちの放課後の様々な居場所づくりにも考えた取り組みが行われている。指導者には、仕事が終わった後の学校の先生もお



保存急務の才園古墳

られ、他の学校の児童も優れた指導者・先生の指導が受けられるといったメリットがある。

○2月27日（月）

付託案件の審査と所管事務の調査。請願書「あさぎり町防災基本条例の制定について」の審査。

全国の市町村の条例を参考にして審査をしたが、委員会としての一致した意見を見出すことができず、また、十分な審査をするまでは結論を急ぐべきでない、との考えから継続調査とした。（所管事務の調査は省略）

建設経済委員会

〓 集落営農生産組合の法人化

○2月13日（月）～14日（火）

委員会視察研修を実施。大分県宇佐市の農事組合法人橋津営農組合「よりの郷」を訪問。平成17年、

大分県で一番小さい法人で面積4・7ha、わずか100日間で設立された。「現代農業」誌にも連載された

法人です。出資金は2万円/10aとし、それまでの個人所有の農機具は中古で買い取り、使用は自由にする形態をとっていた。現在、3名を常時雇用し、その都度パート雇用もされていた。地域の将来を見越し先取りして法人化に取り組みられてきた姿をみて、まずは一歩踏み出すことから始まることを教えられた貴重な活用研究センター」を訪問した。



集落営農法人化の視察研修

その他の審査調査

・2件の要望書の付託案件については継続して調査審議中

・上財産区分収林の買上げは、これまで約80%が買上げに目途がつき順調に進んでいる。

○1月18日（水）

球磨地域振興局土木部との意見交換会を執行部を交えて行った。

厚生常任委員会

○1月30日（月）～1月31日（火）

委員会研修を実施。

30日は北広島町で「高齢者虐待防止の取り組み」について研修。「北広島町高齢者虐待防止・早期発見の

手引き」に沿って迅速に対応あり。

31日は呉市を訪問。「呉市国民保険事業の取り組み」について研修。

健康寿命の延伸と国民健康保険の健全運営を図る為「生活習慣病予防を柱とした保健事業の推進」を実施されていた。

○2月23日（木）

生活福祉課・高齢福祉課・町民課より説明申し出案件があり会議を実施。

(1)ヘルシーランド改修整備等について（生活福祉課）あさぎり町温泉施設再編等に係る施設部会と福祉事業運営部会が結成される。

(2)新しい総合事業について（高齢福祉課）介護保険制度改正により「介護予防・日常生活支援総合事業」に移行するとの説明。

(3)ごみ袋の指定に関する条例の一部改正について（町民課）指定ごみ袋の基準で燃えるごみ（大）の袋の規格を改正するもので価格はすえ置き、現価を超えないところで検討中。



北広島町高齢者虐待防止に関する研修

町民の声

絵本と私



免田 (久鹿)
立山 千佳 さん

私は、免田小学校保護者で構成する、絵本の読み聞かせサークル「ひだまり」の4代目リーダーをしています。この会は、発足して12年を迎え現在21名で活動しています。毎月20分間、各クラスで絵本を読んでいます。毎回真剣に見入る児童の輝く瞳に、私の方がパワーをもらっています。この活動を通して感じていることが2つあります。

1つ目は、ゲームやスマホ等どんなにデジタル化が進んでも、子どもの心を豊かにする種は「読み聞かせ」のような人とのかかわりの中にあるということ。

そして2つ目は、読書の大切さを改めて知ったことです。今、町内に本にふれあえる場所としてせきれい館がありますが、ここは校区外になるため息子が自転車で自分で借りに行くことが出来ません。もっと本と親しめるように、各校区内に同様の図書室を設ける。あるいは各学校の蔵書をより一層充実させるなど検討してもらえませんか？かなり古く傷んだ本も多く見受けられ、毎月行く度に感じています。子どもは未来であり希望です。より良く育つお手伝いをこれからもしていきたいと思います。

出来ることをちよつとずつ



須恵 (覚井)
田山 和也 さん

朝から店の前を掃除していると、小学校へ通う子供たちが帽子を取って大きな声で挨拶をしてくれます。私も清々しい気持ちになって挨拶を返しながら、いつも遅れる子は「登校班に追いついたかな」とか「午後から雨の予報だけど、傘を持っていない子は大丈夫かな」と考えたり。

ガソリンスタンドという仕事柄、ほぼ一日中店に張り付いているので、子供たちの他にも、行き交う車両や歩いている人を眺めています。そんな日々の中でいつもと何か様子が違ったり、見慣れない様子に気づいた時には、思い切ってこちらから声をかけて立ち話をしてみることも。すると、高齢者の方とかとお話する中で、身体や心の変化に気づき家族や地域に繋ぐことも。

仕事が優先なので、横断歩道での誘導や、車での見回り活動は出来ないけど、自分に出来ることを無理せずちよつとずつ。

みんなのそんなちよつとずつが、地域の大きな見守りに繋がると思いつつ、今日も子供たちへ一声「おはよう、いってらっしゃい。」

編集後記

「目に青葉、山時鳥、初鰯」の俳句を思い遣る季節と成りました。昨年は熊本地震が発生する等、未曾有の災害が発生した年でもありました。このような悲惨な災害が二度と起きないようにお祈り申し上げます。これからも皆様方に親しまれる議会広報作成に努めて参りますのでどうぞ御愛読下さい。

(奥田公人)



編集・発行責任者
議長 山口 和幸

広報調査特別委員会
委員長 橋本 誠
副委員長 加賀山 瑞津子
委員 奥田 公一
委員 豊永 喜人
委員 小出 高明
委員 岡田 貴純



あさぎりの町議会だよりは
ホームページでもご覧頂けます。